

平成29年 藤枝市議会9月定例会

建設経済環境委員会委員長報告書

(議案審査)

平成29年9月29日

[本 会 議]

建設経済環境委員会に付託された、議案6件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に報告いたします。

最初に、第77号議案「平成29年度藤枝市一般会計補正予算（第2号）」のうち本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

初めに、歳出8款3項1目 河川総務費について、「今回の補正理由と内容について伺う。」という質疑があり、

これに対して「各地で集中豪雨による被害が発生している中で、水位計の不足が指摘されている。当市でも危機管理等の点からも更なる増設の必要性が高まってきたことから、今回、準用河川4ヶ所、2級河川4ヶ所に設置を予定している。」という答弁がありました。

次に、IoTを活用した水位計、雨量計のメリット・デメリットは何か伺う。」という質疑があり、

これに対して「メリットは通信コストが低く、広いエリアをまかなえること。今回の設置場所は問題ないが、デメリットとして山間部での電波が届きにくいことである。」という答弁がありました。

このほか特に報告いたす質疑もなく、採決の結果、

全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第79号議案「平成29年度藤枝市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）」について申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第81号議案「平成29年度藤枝市内陸フロンティア事業特別会計補正予算（第1号）」、第85号議案「藤枝市内陸フロンティア事業特別会計条例」、第86号議案「藤枝市内陸フロンティア事業基金条例」について申し上げます。

一委員より、「5億円の基金を設置し、事業を開始するが、今後の事業費を含めた内陸フロンティアの事業展開について伺う。」という質疑があり、

これに対して「事業期間は平成33年度までを予定している。全体の事業費は35億円程度が見込まれる。県が地元から土地を買収し造成した後に、これを市が買い受け、進出企業に売却をしていくが、今回、設置する基金の中で資金管理をしていく。」という答弁がありました。

このほか質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

最後に、第87号議案「市有財産の取得について（路線バス用大型ノンステップバス1台）」について申し上げます。

特にご報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、報告いたします。